



**環境・リサイクル事業
同和鉱業の取組み**

2005年11月25日

同和鉱業株式会社

エコビジネス&リサイクル カンパニー

同和鉱業の概要

- 創業: 1884年(明治17年)9月18日
- 資本金: 364億円
- 従業員数: 約3,300名(2005年3月末)
- 主要な事業

製錬部門

金、銀、銅、鉛、亜鉛 他

環境・リサイクル部門

金属リサイクル、廃棄物処理、土壌浄化、
環境物流、環境コンサルタント 他

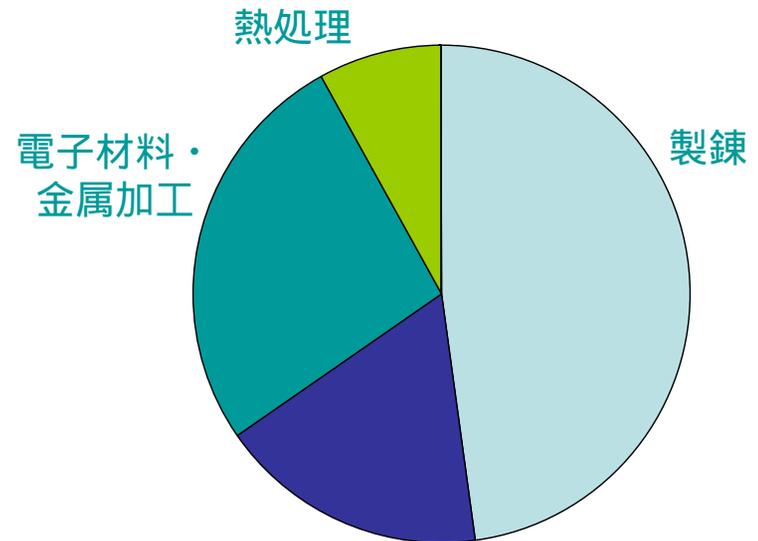
電子材料・金属加工部門

メタル粉、半導体ウエハ、LED
高純度レアメタル、金属/セラミック基板、
銅・黄銅・銅合金板条、黄銅鍛造品 他

熱処理部門

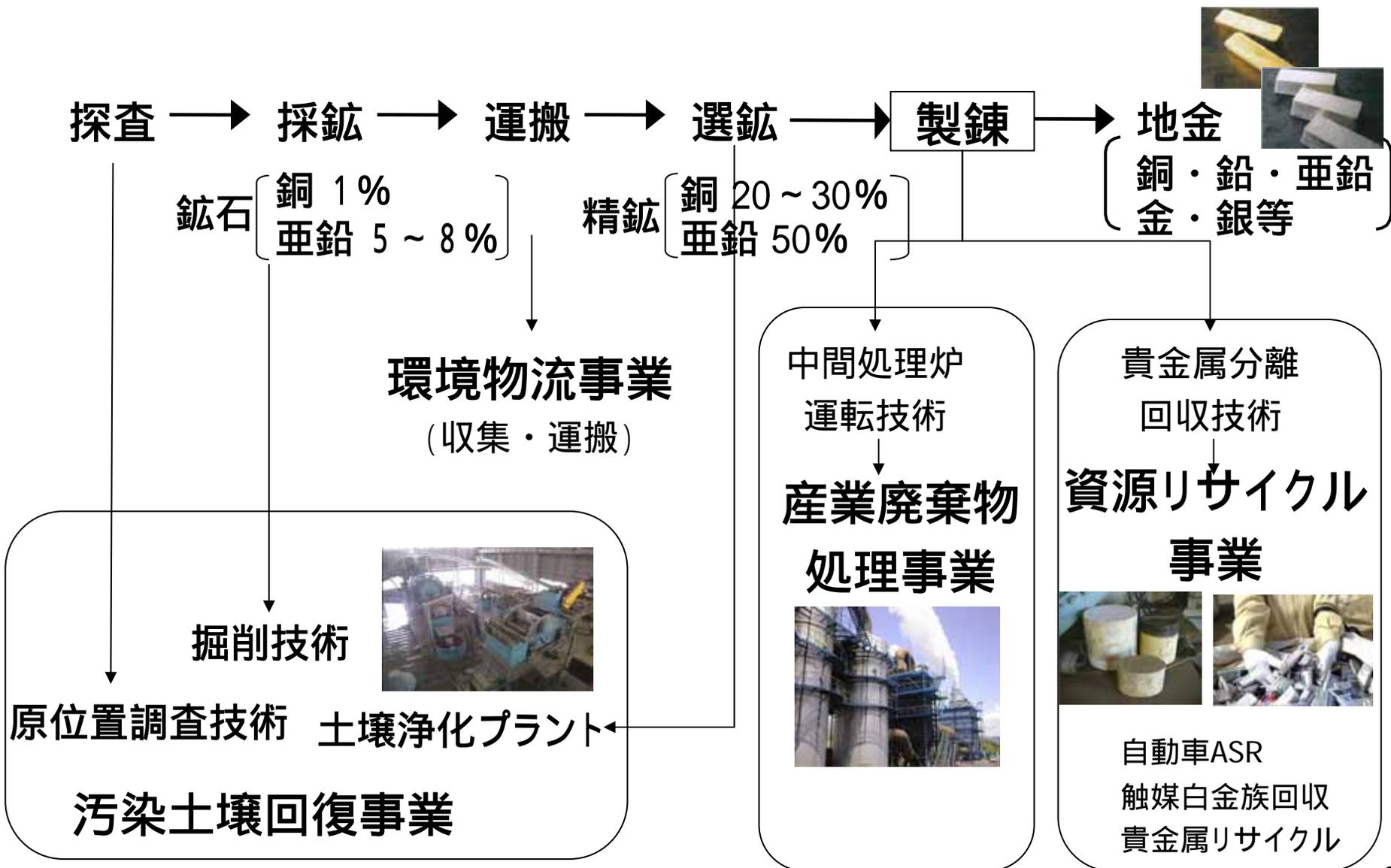
金属熱処理加工、浸炭炉 他

セグメント別売上高(連結)
2004年度 2,542億円



環境・リサイクル
464億円(18%)

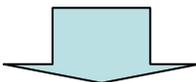
鉍山・製錬と環境事業 ~ 動脈から静脈へ



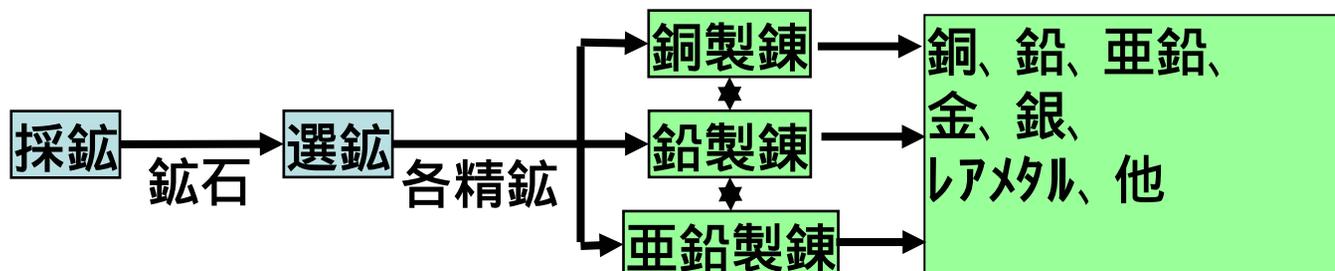
鉍山・製錬と環境事業 ～ 独自の役割

- 原料の組成が複雑
 - 1つの鉍山から複数の有用金属(選鉍工程で各精鉍に分離)
 - 1銘柄の精鉍に複数の有用金属と、不純物を含む(製錬工程で分離)
- 環境負荷物質を取り扱っている
 - 有用金属そのもの(ex. Pb、Cd)
 - 精鉍中の不純物として(ex. As)
- 製錬所では、リサイクル原料から、鉍石(精鉍)原料と同品質の金属を生産

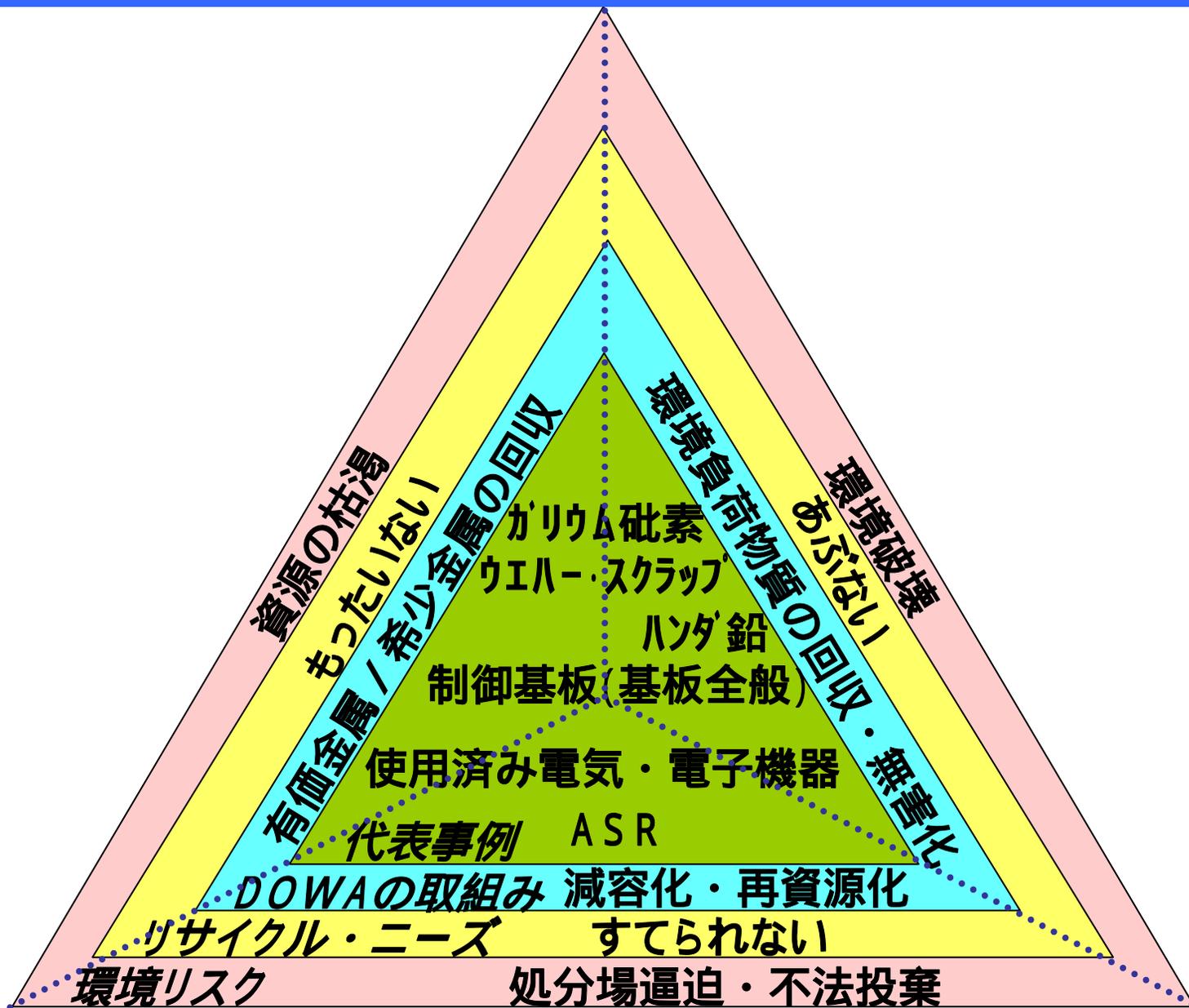
これらを背景に



環境・リサイクル事業において独自の位置・役割：
“リサイクル”におけるアンカー、資源循環ループのジョイント

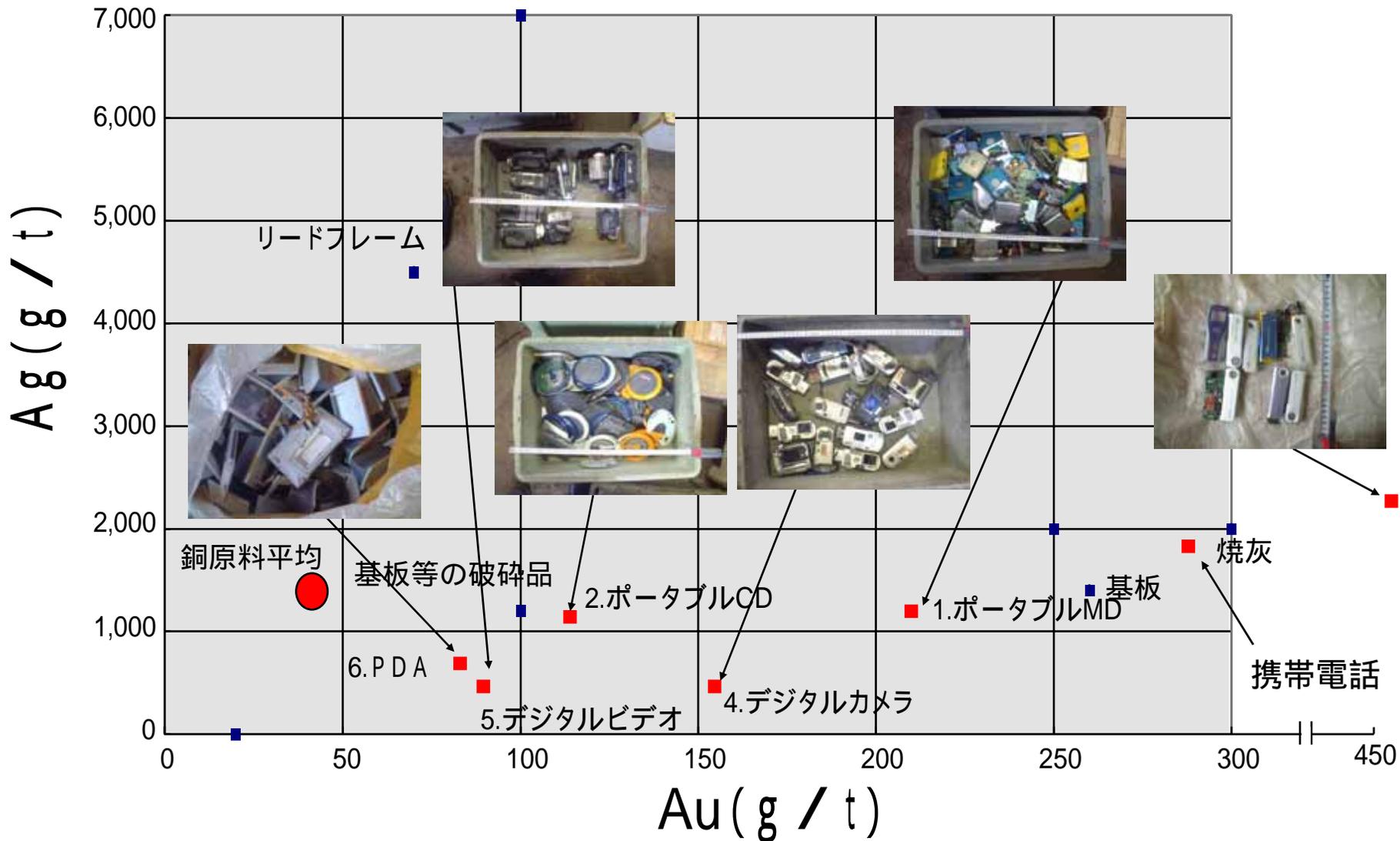


同和鉱業 環境・リサイクル事業のコンセプト



銅鉱石とリサイクル原料の品位比較

リサイクル原料品位



リサイクル原料の例

制御基板



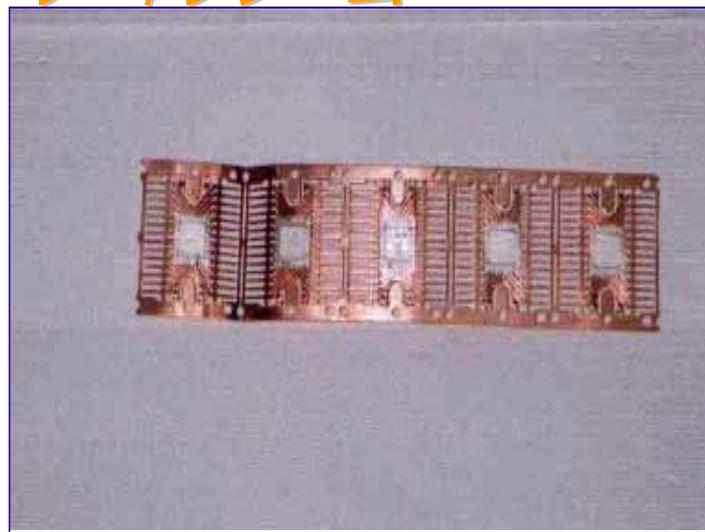
酸化銀電池



自動車触媒



リードフレーム



リサイクル原料の例

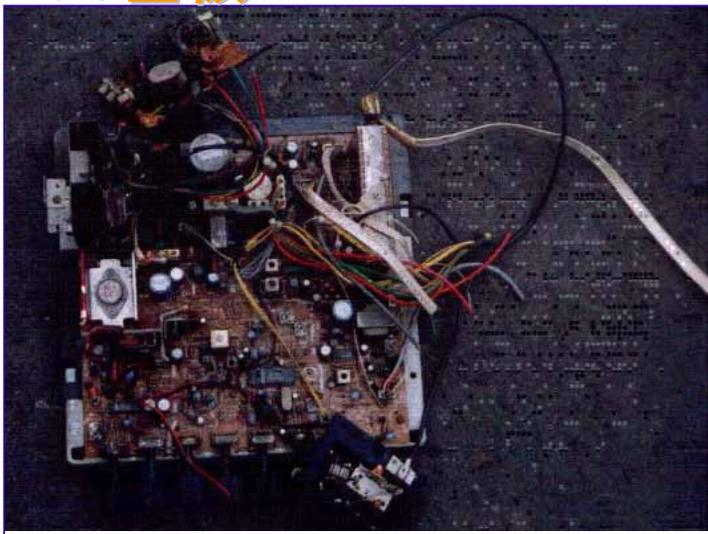
携帯電話(バッテリー除き)



OA機器破砕屑



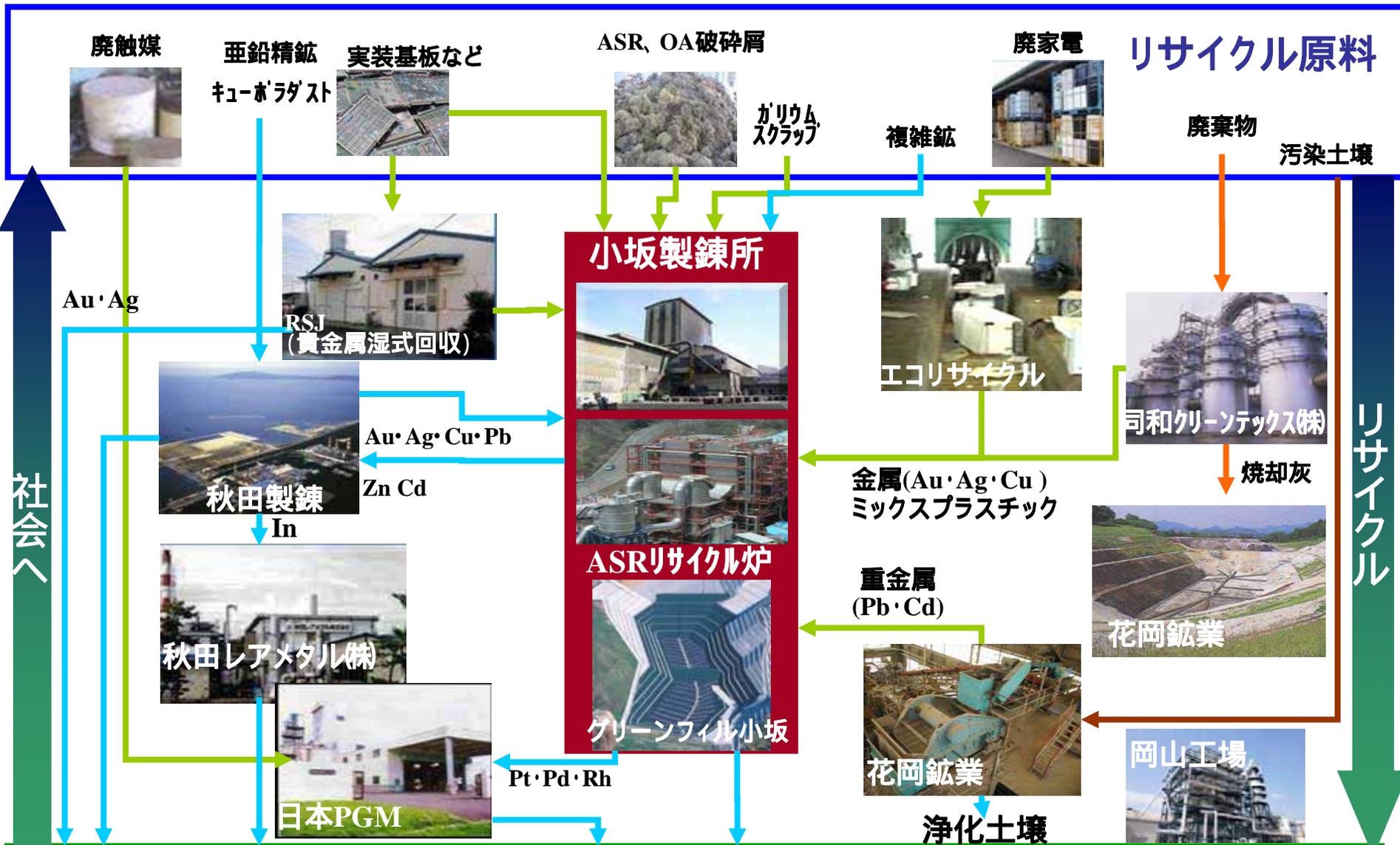
TV基板



自動車破砕屑(ASR)



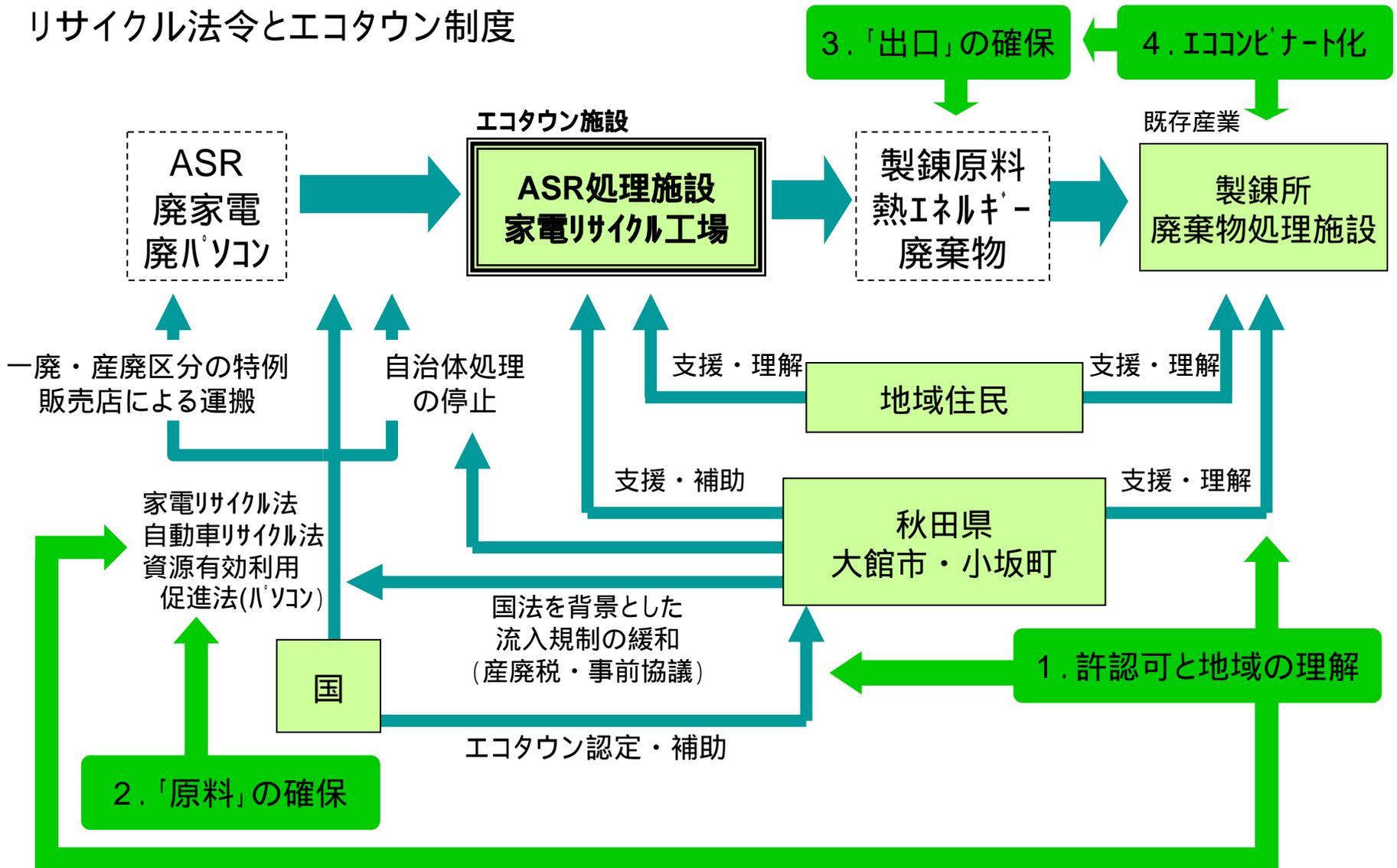
同和鉱業の環境・リサイクルネットワーク



生産物 金、銀、銅、鉛、亜鉛、ガリウム、ビスマス、セレン、テルル、プラチナ、パラジウム、ロジウム、ガリウム、インジウム

国の政策とリサイクル事業(国内)

リサイクル法令とエコタウン制度



中国進出 ~ アジア圏域資源循環ネットワーク作りへの第一歩

会社名: 蘇州同和資源综合利用有限公司
(中国江蘇省蘇州市)

設立: 2003年12月

資本金 600万US \$

出資者 同和鉱業(株) 90%
蘇州高新区經濟發展集团公司 10%

従業員数 50名(2005年10月1日現在)

